

令和6年度第1回簡易水道事業経営審議会 会議録

- 1 日 時 令和6年7月9日（火）13：30～14：30
- 2 場 所 会津若松市生涯学習総合センター「會津稽古堂」研修室5及び研修室6
- 3 出席者 委員8名（委員10名のうち2名欠席）
事務局：健康福祉部長、副部長、副部長兼健康増進課長、
健康増進課職員3名
（オブザーバー：上下水道局副局長兼経営企画課長、上水道施設課職員1名）

4 会 議

(1)会長あいさつ（小檜山副会長代行）

(2)協議事項

①令和6年度事業計画について

- ・事務局（副部長兼健康増進課長）より資料説明を行った（質疑応答なし）。

②令和6年度予算概要について

- ・事務局（副部長兼健康増進課長）より資料説明を行い、質疑応答を行った。

【質疑応答】

委員：今後も企業債による借入は継続することになるのか。

事務局：ある程度規模が大きい事業については、予算が認められる前提になるが、毎年計上していく予定。

委員：上水道と簡易水道を統括する企業体が活用できる国の補助メニューを活用できないか。

事務局：市の上水道と簡易水道の会計は別会計となり、条件に合致しないことから一般会計での持出となるもの。

議長：東田面地区の管路更新整備は何ヵ年計画になるか。また、旗揚げされていない路線の取扱はどうなるか。

事務局：順調に予算化されて最短で5年間。旗揚げされていない路線は更新済。

委員：図面のDIPやPPは何を表しているのか。

上下水道局：DIP…ダクタイル鋳鉄管。耐震性を兼ね備えた防錆加工された鉄の管。
PP…ポリエチレン管。

委員：市営3地区の既存石綿管の割合はどの程度か。

上下水道局：東田面地区23.1%、下馬渡地区13.4%、西田面地区0.2%

委員：簡易水道料金は上水道料金と同一か。

事務局：料金設定が別であり、上水道料金に比べて安価となっている。

③湊地区説明会の報告について

- ・事務局（副部長兼健康増進課長）より資料説明を行い、質疑応答を行った。

【質疑応答】

- 委員：風力発電建設が水源に影響を及ぼすような記事を見たが、市の認識は。
- 事務局：市を代表する意見はできないが、健康増進課としては、共和地区から近い箇所の風力発電建設は計画通りに進めることは難しいのではないかと考える。また、健康増進課として水源に近い箇所については、水源に影響がある恐れがあるため十分配慮するよう意見を出しており、建設して欲しくないのが正直なところである。
- 委員：去る6/26に、市長に対して、下馬渡・上馬渡・西田面地区の各区長と湊町区長会長で、風力発電事業に反対の意思表示を求める申入れを行った。水源や地下水以外にも土砂災害の危険もあるため緊張感をもって対応願いたい。昔と比較すると下馬渡地区や上馬渡地区は水圧が下がっており、将来的に不安が広がる中で、風力発電の建設計画に対して市の意見をはっきり言えないというのは首をかしげてしまう。
- 事務局：風力発電計画の関係部署が健康増進課だけではないため、最終的な結論になるような意見はできないが、水源問題に対しては健康増進課として言うべきことは言っている状況。
- 議長：風力発電計画については、環境生活課などの関係部署とも連携し対応願いたい。湊地区としては「絶対ダメ」という姿勢であり、地元の意思を尊重していただきたい。
- 委員：資料の「水道料金の見直し」における考え方として、「維持管理に必要な経費」から「給水収益」を差し引いた金額が赤字となっており、それを補填するために市の一般会計から繰入していると理解してよいか。
- 事務局：そのとおり。

④会津若松市簡易水道事業経営戦略の見直しについて

- ・事務局（副部長兼健康増進課長）より資料説明を行った。

【質疑応答】

- 委員：過去に行った説明会で出された意見や質問、それに対する回答をまとめた議事録等を事前に提供してもらえると本日の会議も分かりやすかったと思う。
- 事務局：議事録は作成していることから、今後は対応させていただく。

⑤その他

- 委員：6/4または6/5に湊学園プールに入水したことが原因で、西田面地区内の水圧が極端に低下した事案が発生したが、湊学園側から市への連絡はあったのか。
- 事務局：市への連絡は無い。この件については、以前からあった話と記憶しているが、今回は地区内での情報共有は無かったのか。

- 議長 : プールの水については、以前は沢水を直接入れていたが、衛生的ではないため簡易水道を利用することになり、現在に至っている。ただし、西田面地区内の給水に影響が出ないように、時間をかけて水を張るなどの条件を付けて認めた経緯にあるが、今の教職員に引き継がれていないと推測される。
- 事務局 : 配水池がプールより小さいため、地区内の給水に支障をきたすのは明らかであり、地区と湊学園とで調整いただきたい。また、冬季間に空家の水道管破裂を原因とした漏水も発生していることから、地区内での声掛けなどを行っていただけるとありがたい。
- 委員 : 貯水の観点で考えた場合、配水池を大きくするのと配水管の口径を大きくするのは、どちらが効果的か。
- 上下水道局 : 配水管の口径を大きくしても、配水池の水位が下がれば水圧も下がり、水が出にくくなるため、配水池を大きくしてなおかつ高い位置に設置することが有効になる。

5 閉 会